

公募型プロポーザル方式に関する質問及び回答一覧
 (足立区総合交通計画中間検証及び足立区地域公共交通計画策定支援業務委託)

番号	該当箇所	質問内容	回答
1 参加表明書について			
1-1	技術資料 3 当該業務の実施体制	配置予定の管理(主任)技術者、従事予定担当者の「直近5年間の主な従事業務」は、同種・類似業務について記載すればよいか。	同種・類似業務について記載してください。
1-2	技術資料 4 同種又は類似の業務の実績	本項目は企業の実績という理解でよいか。また、記載件数は5件までか。	企業自体の実績を記載してください。記載は5件を上限とし、実績が多数ある場合は同種業務の実績を優先した上で、類似業務については地域特性が足立区に似た自治体における業務等、実績を厳選してください。
1-3	技術資料 4 同種又は類似の業務の実績	注1の業務分類は、どちらに記載すればよいか。	「業務概要及び技術的特長」の欄に、同種又は類似の業務であることがわかるように業務概要を記載してください。
1-4	技術資料 6 再委託又は技術協力等の予定	ビッグデータの提供をお願いする事業者は、再委託先または技術協力先に該当するか。	ビッグデータ集計結果の購入のみの場合は、再委託先または技術協力先に該当しませんが、分析や解析も含めて外注を予定する場合は、「6 再委託又は技術協力等の予定」に記載してください。
2 説明書について			
2-1	P1 8行目 1(2) 業務目的	足立区地域公共交通計画策定後の足立区総合交通計画の扱いや位置付けはどのようになるか。	足立区総合交通計画を廃止し、新たに策定する足立区地域公共交通計画に基づき、各施策を実施していきます。
2-2	P1 24行目 1(3)ア(ア) 足立区総合交通計画各事業の実施効果の評価	A 鉄道、路線バス、コミュニティバス、花畑社会実験バス等の利用状況データ(交通系ICカードデータ含む)、採算性に関するデータについての提供は可能か。	提供できるデータは以下を想定しています。 ア 鉄道及び路線バス ⇒ 既存公表データ(「数字で見る足立」や各事業者が公表しているデータ等)を活用する予定

公募型プロポーザル方式に関する質問及び回答一覧

(足立区総合交通計画中間検証及び足立区地域公共交通計画策定支援業務委託)

		<p>B 花畑周辺地域におけるバスの検証運行や路線バス、コミュニティバス等について、事業者の実績データは足立区より提供されるか。提供される場合、どのようなデータか(系統別でのバス停間OD表、収入、運行経費等及び年次)。</p>	<p>イ コミュニティバスはるかぜ ⇒ 12路線の毎月の利用者数 ※ ICカードデータは把握していない ウ 花畑社会実験バス ⇒ 毎日の利用者数(運賃払い、70歳以上が所持する乗車割引証、回数券) ※ ICカードデータは把握していない ⇒ 乗車割引証利用者のバス停毎の乗車数 ※ 令和5年1月からのデータ ⇒ カメラ・センサーによる乗降調査データ(バス停毎の乗車数及降車数を計測する調査) ※ 令和5年5月下旬から7月下旬で実施予定 ⇒ 収支率算定に必要な運行経費・収入等のデータ</p>
2-3	P1 34行目 1(3)イ(ア) 基礎調査	<p>全国都市交通特性調査、東京都市圏パーソントリップ調査及びビッグデータ等を活用し、とあるが、分析に用いるこれらデータは発注者より提供されるか。提供される場合は、どのようなデータか。</p>	<p>パーソントリップ調査及びビッグデータに関しては、足立区からのデータ提供はありません。自社で所有しているデータや、他の官公庁から公表されているデータ、新たに事業者が購入されたデータ等による分析を想定しております。 また、区からは足立区オープンデータや高齢者移動実態調査のアンケート結果等の提供が可能です。</p>
2-4	P1 34行目 1(3)イ(ア) 基礎調査	<p>ビッグデータ等を活用とあるが、データの仕様について想定しているものがあれば教示願いたい(データ名、期間、個人属性、分析区分等)。</p>	<p>解析に使用するビッグデータについては、</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 集計対象期間は1~2か月程度 ・ 集計対象時間は3時間を1時間帯とする8時間帯を想定 ・ 性別区分なし ・ 年代は4区分程度

公募型プロポーザル方式に関する質問及び回答一覧

(足立区総合交通計画中間検証及び足立区地域公共交通計画策定支援業務委託)

			<ul style="list-style-type: none"> ・ 居住地は区民、区民以外の2区分 ・ 地域区分は、区内は500mメッシュ、その他区外から区内への流入が多く予想される地域を考慮して設定 <p>を想定していますが、事業者提案により、コロナ禍前後の比較など、提案限度額内でより詳細な分析が可能な場合はその限りではありません。</p>
2-5	P2 19行目 1(3)イ(イ) 足立区地域公共交通計画(案)の作成	パブリックコメントの実施と本計画への反映は、本業務に含まれるか。 また、本計画は令和6年3月末に策定するスケジュールでよいか。	パブリックコメントは、令和6年度下半期に足立区が実施し意見を集約いたします。本計画への反映は、現在のところ本業務には含まれていません。 また、足立区地域公共交通計画は令和7年3月策定を目指していくことにしています。
2-6	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	「足立区地域公共交通活性化協議会(仮)」は「足立区地域公共交通会議」とは、別の会議体を令和5年度に設立するという理解でよいか。また、協議会の委員は現時点で想定されているか。	「足立区地域公共交通活性化協議会(仮)」を、令和6年度に新たに設立する予定です。また、委員については、交通事業者、道路管理者及び交通管理者等を予定していますが、詳細は現在検討中です。
2-7	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	A 部会とは何か。 B 部会とは、「足立区地域公共交通活性化協議会(仮)」の下部組織との理解でよいか。もしくは「地域公共交通計画策定に関する庁内会議」の下部組織か。また、部会の委員は現時点で想定されているか。	「足立区地域公共交通活性化協議会(仮)」の下部組織として、議題に関係する委員のみで構成した「部会」を設置することを想定してします。
2-8	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	「部会含めて4回程度開催」とは、どの会議を何回開催する想定か。	現在のところ、「足立区地域公共交通活性化協議会(仮)」と、必要に応じて設置する「部会」を、合わせて4回程度開催する想定です。

公募型プロポーザル方式に関する質問及び回答一覧

(足立区総合交通計画中間検証及び足立区地域公共交通計画策定支援業務委託)

2-9	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	A 令和5年度中は、会議等を実施しないとの解釈でよいか。 B 会議等の運営支援について、「令和6年度実施」とあるが、令和5年度に開催する会議については運営支援の対象外となる理解でよいか。	足立区総合交通計画の中間検証結果を基に、令和5年度に会議を実施する予定ですが、会議運営は区で行うことを想定しています。
2-10	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	オンライン会議について、カメラやマイク、スピーカー、モニター等は、足立区が用意した機器で実施することは可能か。	オンライン会議に必要な資機材については、足立区が準備します。
2-11	P2 22行目 1(3)イ(ウ) 会議等の運営支援	足立区地域公共交通活性化協議会において、委員(学識等)への謝礼・交通費の支払いは発生するか。発生する場合、本委託内での支払いとの解釈でよいか。	足立区地域公共交通活性化協議会において、委員(学識等)への謝礼・交通費の支払いが発生した場合、本委託内ではなく、事務局からの支払いとなります。
2-12	P3 15行目 2(1)ア 提出書類及び提出部数	提出する受注実績の書類は、参加表明書・技術資料内、「4 同種又は類似の業務の実績」に記載の業務のみか。「3 当該業務の実施体制」の直近5年間の主な従事業務に関しては、提出しなくてよいとの解釈でよいか。	受注実績を確認するために提出していただく書類は、「3 当該業務の実施体制」と「4 同種又は類似の業務の実績」の両方とも必要です。
2-13	P6 10行目 6(1) 提案書の作成様式	業務実施方針について、記載は足立区の交通に関する現状と課題に関することのみとの解釈でよいか。	「足立区の交通に関する現状と課題」の記載は必須ですが、その他の内容を追加で記載しても構いません。
2-14	P6 22行目 6(2) 記載上の留意事項	過去に受注した成果物について、体裁は社内で印刷してホチキス止めしたものでよいか。	体裁は社内で印刷してホチキス止めしたもので構いません。また、提出していただく成果物としては、同種及び類似計画の概要版やリーフレット等でも構いません。